

研修会番号 A2002

令和4年度20年経験者研修会（高等学校・特別支援学校） 実施要項

1 目的

学校の中核を担う教員となる時期を迎え、教員としての誇りや使命感を再確認するとともに、教員としてのあるべき姿を見つめ直し、今後の教員としての意識高揚を図る。

2 主催

宮城県教育委員会

3 対象

学校種 高等学校・特別支援学校・中等教育学校（後期課程）

職種等 令和4年4月1日現在において在職期間が20年経過21年目の教諭，養護教諭，栄養教諭，実習助手，寄宿舎指導員（過年度未受講者を含む）

4 期 日

令和4年11月10日（木）

5 会 場

宮城県総合教育センター 名取市美田園二丁目1番4号

6 日 程

9:20	10:10		13:10		15:30	
	9:45		12:10		15:20 15:50	
受 付	オリエンテーション	講話 「スクールコンプライアンスからみた 学校の組織運営」 (Zoomによるリアルタイム配信)	昼 食 ・ 休 憩	研究協議（12分科会） 「今日的な課題への組織対応において、深化 発展期の教員として果たすべき役割とは」	休 憩	コン プリー ション
		明星大学 教授 樋口 修資 氏		総合教育センター 指導主事		
第4～11研修室，情報研修室3						

7 研究協議（12分科会）

選択コンテンツ	会 場	講 師
01:【No101】，02:【No71】	第4研修室	総合教育センター 教職研修班 主任主査 長谷川 拓美
04:【No53】，05:【No63】	第5研修室	総合教育センター 教職研修班 主 査 日野 真介
09:【No77】	第6研修室	総合教育センター 教職研修班 主 幹 三浦 裕美子
11:【No75】	第7研修室	総合教育センター 教職研修班 主 幹 氏家 裕
03:【No50】	第8研修室	総合教育センター 教職研修班 主 幹 嶺岸 さゆり
12:【No31】	第9研修室	総合教育センター 特別支援教育班 主 幹 黒川 浩也
07:【No90】，08:【No96】	第10研修室	総合教育センター 相談支援班 主 幹 浅野 良範
10:【No66】	第11研修室	総合教育センター 教職研修班 主 幹 氏部 祐輔
06:【No88】	情報研修室3	総合教育センター 情報教育班 主 査 三浦 智

8 その他

- (1) 新型コロナウイルス感染症の拡大等の状況により、研修会を中止する場合には速やかに通知します。また、急遽中止を決定した場合には、研修会当日の朝6時30分までに総合教育センターFacebook（ホームページから確認可能）でお知らせします。
- (2) 別紙「連絡事項」も確認してください。

担当 教職研修班 曳田 雅史
TEL 022-784-3558
FAX 022-784-3571

重要

研修会受講者の皆さんへ

新型コロナウイルス感染症対策に関するお知らせ

宮城県総合教育センター

新型コロナウイルス感染症対策のため、以下の点に十分留意し研修に参加するようお願いします。

【研修会 当日】

次に該当する場合は、受講をご遠慮ください。

- 受講予定者本人が感染者又は感染の疑いがある場合
- 受講予定者本人に発熱や風邪症状（咳、倦怠感、味覚・嗅覚の異常等）がある場合

以下の点についてご確認ください。

- 研修会当日の朝に検温と体調の確認をお願いします。
 - 37.5度以上の場合は、参加できません。
 - 発熱や風邪のような症状を感じた場合も、参加できません。
- マスクの使用など咳エチケットに十分に留意してください。
- 感染症の拡大等で研修会が実施できない場合は、午前6時30分までに当センターFacebook（当センターホームページから確認可能）にてお知らせしますので、確認をお願いします。

【研修会 終了後】

- 研修日を含め3日以内に、感染症の症状やその疑いがある場合は、所属長を通じて速やかに研修会担当まで連絡いただくようお願いいたします。

当センターでは、新型コロナウイルス感染症防止のため、以下の事項に留意し保健管理や環境衛生を良好に保つよう研修会運営に務めます。

- ① 研修室の換気に留意する
- ② 多くの人が手の届く距離に集まらないように配慮する
- ③ 近距離での会話や大声での発声をできるだけ控える
- ④ 研修会終了後は、使用した全ての場所で消毒作業を行う

新型コロナウイルスについては日々状況が変化していることから、今後の国や本県等の対応により必要に応じて見直すこととしております。

担当：企画推進班

電話：022-784-3548